

様式 C-37〔作成上の注意〕

1. この様式は、科学研究費補助金による研究成果が図書・雑誌等に掲載されたとき及び研究実績報告書(様式C-33)で報告された出願中の産業財産権(特許・実用新案権・意匠権)が成立した場合(新たに出願した場合を含む)に研究代表者が作成し、(所属研究機関に補助金の管理を委任した場合は、当該研究機関を経由して)速やかに提出すること。
(なお、所属研究機関を経由して提出する場合、提出にあたっては、特に研究機関からの公文書によることはなく、科学研究費担当課長等からの事務連絡で差し支えない。)
2. 様式はA4判縦長で作成すること。
3. 「1. 研究代表者氏名」欄の()には、補助金の管理を委任した者は(a)について、それ以外の者は(b)について記入すること。
4. 「3. 研究発表」欄には、それぞれの研究発表の種類ごとに本様式に記入した合計の件数を記入すること。
5. 研究成果が掲載された雑誌・図書等については添付の必要はない。
6. 「5. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況」欄の「発明者名」と「権利者名」が同一である場合には、「権利者名」の欄には、「同左」と記入すること。
7. 研究実績報告書に記載したものについては、改めて提出する必要はない。